

春休みバイオ系大学院ワークショップ

— バイオ系大学院ってどんなところ? —

多くのバイオ系の大学生は大学卒業後に大学院へ進学しています。講義を中心とした大学までの学生生活とは異なり、バイオ系の大学院では研究室に所属して、その研究室での研究活動が学生生活の中心になります。しかし、ひとことで「バイオ系」とは言っても、生き物や細胞を使って行う研究もあれば、遺伝情報などのデータを使って行う研究もあり、大学院生生活もさまざまです。多彩なバイオ系の研究活動を行っている東京大学大学院 新領域創成科学研究科の大学院生を例に、バイオ系大学院のリアルを覗いてみましょう。

2025年

3月22日 土 13:00-15:00

場所：東京大学 白金台キャンパス 2号館 2階大講義室

司会：遠藤 慧 (東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 准教授)

第一部 ショートトーク「私の大学院生活」

内容：現役の大学院生や卒業生たちが、大学院に入る前の研究室選びや大学院受験、入学してから現在に至るまで、大学院にまつわる自身の経験を紹介します。卒業生は就職活動や現在のお仕事と大学院で学んだことの関わりなども。

第二部 座談会「大学院ってどんなところ？」

内容：現役の大学院生や卒業生たちが、大学院ってどんなところか、どんなところだったか、座談会形式で語り合います。参加者からのご質問もお待ちしております。

第三部 交流会

内容：参加者たちと自由に交流できます。気持ちばかりですが、ソフトドリンクやお茶菓子などをご用意しています！

事前の参加登録をお願いします。（当日の参加も受け付けます！）

本ワークショップは主にバイオ系の大学院への進学を考えている大学生を対象に開催しますが、高校生などそのほかの方々のご参加も歓迎します。

主催：東大院 新領域 メディカル情報生命専攻

参加登録

または

